

「東京に女子ハンドボールの未来を。夢への挑戦」

私は明星高校・明星大学ハンドボール部の OB で、現在は明星高校ハンドボール部前 OB 会長、そして明星学苑同窓会ハンドボール支部の活動に携わっています。高校・大学ではハンドボールに打ち込み、その後は警視庁に 38 年間勤務し、刑事・公安・組織犯罪対策などの業務に従事しました。退職後は国分寺市でコミュニティカフェ「憩い広場びいだま」を運営し、「人と人をつなぎ、笑顔を広げる地域づくり」を続けています。

現在、私が最も力を注いでいるのが、「TOKYO SAKURA HC」の活動です。

TOKYO SAKURA HC は、「東京に女子ハンドボールトップチームを創設する」という夢を掲げ、ゼロからスタートしたクラブです。競技力の向上だけでなく、子どもたちに夢を与え、女性アスリートが活躍できる環境をつくり、地域とともに成長するクラブを目指しています。

現在は、練習環境や運営資金など多くの課題を抱えながらも、多くの仲間や応援してくださる方々に支えられ、一步步前へ進んでいます。

私は「スポーツには人を笑顔にし、地域を元気にする力がある」と信じています。

この挑戦に共感し、ともに未来をつくってくださる企業・団体・個人の皆さまとのご縁を心より願っています。

明星学苑で育んだ「和の精神」とハンドボールへの感謝を胸に、これからも東京から新しい女子ハンドボールの歴史を築いてまいります。

どうぞ TOKYO SAKURA HC への温かいご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。

男子部 49 星会 山本純一



